

(別表2) 農薬別の水質調査結果(排水口)

農薬名	調査ゴルフ場数	総検体数	排水口検体数	検出濃度範囲 ( $\mu\text{g/L}$ ) <sup>注1</sup>	定量下限値 ( $\mu\text{g/L}$ )	検出検体数	指針値		指針値超過検体数		超過不明検体数 <sup>注2</sup>			
							水質	水産	水質	水産	水質	水産		
留意すべき農薬	1	アシュラムナトリウム塩又はアシュラム	760	2,297	577	N.D. ~ 10,000	0.001 ~ 1,000	160	10,000	90,000				
	2	クロロタロニル又はTPN	361	942	221	N.D. ~ 1	0.1 ~ 40	3	470	80				
	3	シクロスルフアムロン	220	467	167	N.D. ~ 5	0.001 ~ 8	7	800	35				
	4	ベンシクロン	521	1,250	314	N.D. ~ 5	0.5 ~ 1,000	45	1,400	1,000				
	5	ダイアジノン	215	436	92	N.D. ~ 3	0.05 ~ 5	4	20	0.77	1			22
	6	ピロキサスルホン	242	591	156	N.D. ~ 49	0.1 ~ 6	83	500	7.4	13			
その他指針値超過検体 <sup>注4</sup>	7	オキシシン銅又は有機銅	—	—	—	33	1	—	200	18	1			
	8	カフェンストロール	—	—	—	27	1	—	70	20	1			
	9	クロチアニジン	—	—	—	34	1	—	2,500	28	1			
	10	フェノキサスルホン	—	—	—	15	0.9	—	4,500	9.3	1			

注1: N.D.は不検出を示す。検出濃度は、各調査機関により定量下限値が異なり、調査機関によっては必要な検出感度が得られていない場合がある。

注2: 分析の定量下限値が指針値を上回っていたため、指針値超過の有無が不明な検体数。

注3: ゴルフ場における使用量の多い農薬(1~4)及び過去に指針値の超過が比較的多く見られた農薬(5~6)。

注4: その他指針値超過のあった農薬(7~10)については、調査ゴルフ場数、総検体数、排水口検体数及び検出検体数の全国集計は行っていないため、指針値を超過した検体の結果。